

2020年7月28日
損害保険ジャパン株式会社
SOMPOリスクマネジメント株式会社

関西電力の法人顧客向け「かんでん総合防災サービス」で SOMPOグループの商品・サービスの提供を開始

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）とSOMPOリスクマネジメント株式会社（取締役社長：桜井 淳一、以下「SOMPOリスク」）は、関西電力株式会社（代表執行役社長：森本 孝、以下「関西電力」）が7月28日から開始する法人向け「かんでん総合防災サービス」を通じて、BCP地震補償保険およびBCP策定メニューを提供し、企業のBCPを支援します。

1. 背景・目的

昨今、地震や豪雨などの災害・被害の規模は甚大化しており、影響を受けた多くの企業が事業縮小や当座の運転資金不足を余儀なくされています。また、南海トラフ地震や首都直下地震など今後おこりうる大災害に備え、BCP策定の重要性が以前にも増して認識されるようになりました。

そこで、関西電力は自社のコンサルティングサービスと提携企業が提供する実効性の高い防災商材・サービスを組み合わせたワンストップサービス「かんでん総合防災サービス」として全国の法人のお客さまに提供を開始することになりました。

想定外の災害リスク対策検討にお困りのお客さまに、本サービスをご利用いただくことで、被災時の企業活動への影響抑制、BCPの実効性向上によるステークホルダーからの信頼向上といった効果が期待できます。

2. 損保ジャパンおよびSOMPOリスクのサービス提供内容

損保ジャパンおよびSOMPOリスクは、想定外の災害リスク対策を支援する「かんでん総合防災サービス」のラインナップのひとつとして、保険やBCP策定などソフト面での支援を行い、関西電力の法人のお客さまの事業継続を支援するサービスの提供を行います。

詳細は別紙のとおりです。

3. 今後について

損保ジャパンとSOMPOリスクは、総合防災プラットフォームである関西電力と協力し、お客さまのニーズに応じてサービスラインナップの充実を図ります。また、パンデミック等を含むさまざまなビジネスリスクに対応するサービスを拡充することで、より多くのお客さまに安心をお届けできるよう努めていきます。

以上

別紙**■損保ジャパン提供商品**

保険商品	概要
BCP地震補償保険	契約時に契約者が指定した震度計が“震度6弱”以上を記録する地震が発生し、企業の所有財物の損傷や社会的インフラ、サプライチェーンの寸断が生じた場合に、企業の営業利益の減少額と、通常要する費用を超えた営業継続費用を対象に保険金をお支払いします。

■SOMPOリスク提供サービス

サービスメニュー	概要
BCP策定支援/レビュー	実態をふまえた実効性のある事業継続計画の策定を支援します。既定文書のチェックやレビューも実施します。
BCP訓練支援	事業継続計画の実行性を強化していくために、策定されたBCPをもとに訓練を実施し、BCPの検証や見直しを提案します。
地震時初動対応マニュアル作成支援	地震時初動対応について、迅速・的確な対応を実現するための初動対応マニュアルの作成を支援します。
地震PML評価	当社の地震リスク評価モデルを用いて、地震による予想最大損害額を算出します。
設備耐震診断	工場の生産設備などの設置状況を現地調査し、具体的な地震対策のポイントや耐震対策を提案します。
自然災害ハザード情報調査	自社の国内拠点の自然災害リスク（地震、液状化、津波、水害、土砂災害等）を把握して、事前対策に役立てます。